

# ECO ♣ HAMATOOL

ハマツールは  
エコアクション21に  
取り組んでいます。



私たちは、地域と地球の  
環境に配慮した事業者です



® 環境省

エコアクション21

認証番号 0006910

Date created: 2016年12月14日

2015年10月～2016年9月度環境活動レポート



株式  
会社

ハマツール

<http://hamatool.com>

## ごあいさつ

当社は昭和 46 年、会社設立以来「優秀な技術、誠実、労使相互の和」を社是とし、特殊切削工具を中心に設計・製造・販売を行ってまいりました。

国際化した日本の工業は今、競争と協調の渦にあり、時代の一步先取が必要な現在、私共は特殊ツールを通してあらゆる分野に目を向け、きめ細かなサービスで少しでも皆様の要求にお応えできますよう、日々技術開発、最新設備の拡充に努め、未来社会に貢献できる省力化、合理化、効率化のお役に立ちたいと念願しております。

## 環境方針

### 環境理念

私たちは、ますます深刻化する地球温暖化への対応や、有限である資源の有効利用が人類共通の重要課題と考えています。特殊切削工具及び治具等の製造販売の事業活動における環境負荷の低減や社会に貢献する製品の開発を目指し、全社一丸となって自主的・積極的に、環境への取組を進めてまいります。

一、 具体的に次のことに取り組みます。

1. 電力・化石燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減
2. 使用原材料の省資源化と、廃棄物の 3R(Reduce、Recycle、Reuse)の推進
3. 水資源の節水
4. 有害な化学物質の適切な管理
5. 原材料及び事務用品のグリーン購入の推進
6. 工場周辺の清掃活動等、社会的貢献の推進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

二、 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。

また、この環境方針書は全従業員に周知徹底すると共に社内外に公表します。

制定日: 2010 年 6 月 11 日

濱 博樹

社名 株式会社ハマツール  
代表者 濱 博樹

所在地 本社/本社工場  
〒391-0213 長野県茅野市豊平 2420  
TEL.0266-73-3673(代) FAX.0266-73-5441  
URL: <http://hamatool.com>

連絡先 TEL.0266-72-3673(代) FAX.0266-73-5441  
E-mail: [info@hamatool.com](mailto:info@hamatool.com)

環境管理責任者 時田 一弘  
環境活動責任者 小宮 敬弘・樋口 巻生・荻原 忍・佐藤 智実  
田島 潤也・市村 元司・鈴木 孝一・大平 健  
矢崎 理紗・濱 宗太  
環境事務局 関 広人・矢崎 朋也

認証・登録の対象組織 株式会社ハマツール

事業内容 特殊切削工具および治具等の設計・製作・販売

営業品目 超硬合金、ハイス、ダイヤモンドコンパックスによる特殊切削工具

ドリル、エンドミル、リーマー、総形バイト、丸バイト、特殊錐（総形キリ、半月キリ、平キリ）、メタルソー、ゲージ、パンチ、カートリッジホルダー（バイトホルダー）、ジグ、サーキュラ、フォームドツール、ダイヘッド及びチェーザー、Tスロットカッター、特殊センター、ダブテール、ポーリングアーバー、リーマシャンク、バニシングドリル/リーマー

資本金 2,000 万円  
創立 1971 年 10 月(S46)  
製品出荷額 405 百万円  
製品生産量 5,830 本/月  
従業員 44 名  
延べ床面積 1710 ㎡  
事業年度 10 月～9 月



## ハマツールへのアクセス

諏訪I.C

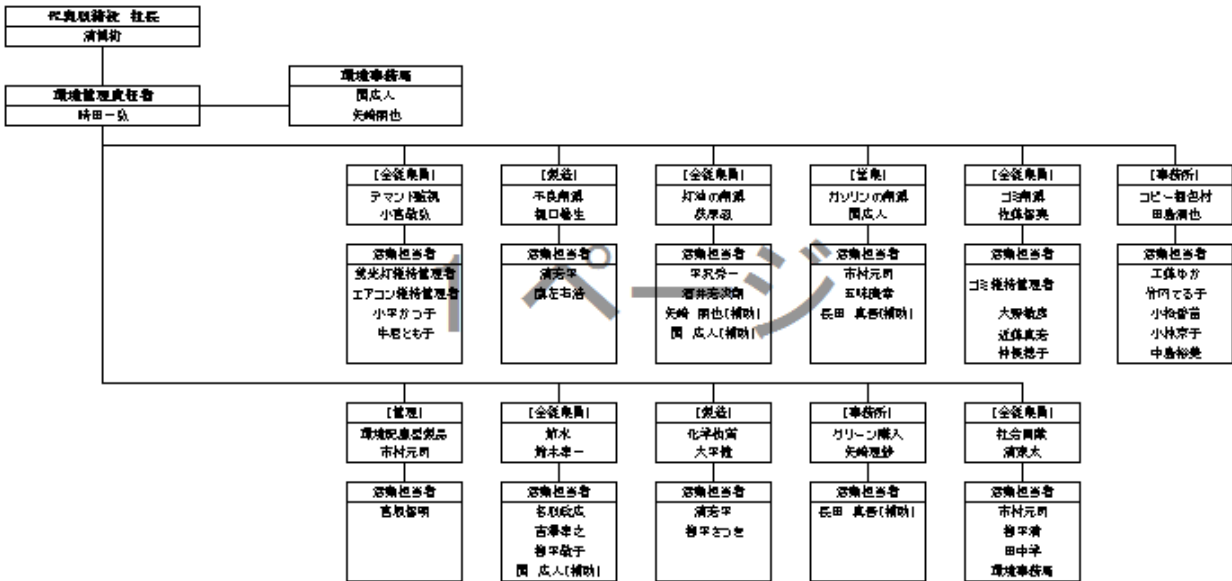
10km  
約25分



株式会社ハマツール 長野県茅野市豊平観音原2420

諏訪インターチェンジからは、国道20号線経由で、県道152号線を葎科高原方面へ30分程になります。

## 実施体制図および役割・責任・権限表



名称	役割・責任及び権限
環境最高責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営に関する統括責任</li> <li>環境経営システムに必要な要員、設備、費用、時間、技能技術者の準備</li> <li>環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>代表者による全体の評価と見直しの実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムの取り組みの実行責任者として活動を推進</li> <li>マネジメントレビュー及び継続的改善の為、環境影響評価の結果システムの実施状況等の確認、代表取締役 社長への報告</li> </ul>
環境事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、環境関連文書/記録等の作成</li> <li>他との連携、並びに目標会議への参加</li> </ul>
環境活動責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社の環境経営に関する、重要事項の審議</li> <li>他との連携、並びに実行部門へのサポート</li> <li>目標会議後、翌日の朝礼で当該部門の社員に内容報告を行う(周知徹底)</li> </ul>
環境活動担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境活動の実施、管理、並びに他との連携</li> <li>3ヶ月ごとの各活動における実施状況、結果及び問題の報告</li> <li>監視及び測定の実施</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚</li> <li>環境部門活動の実施、並びに他との連携、活動における改善点の提起</li> </ul>

## 主な環境負荷の実績

環境への負荷	単位	環境負荷実績		
		2007 年度実績	2014 年度	2015 年度
<b>二酸化炭素排出量の削減</b>				
電力	Kg-CO <sub>2</sub>	260,378	201,789	195,951
化石燃料	Kg-CO <sub>2</sub>	162,652	89,263	84,586
<b>廃棄物排出量の削減</b>				
一般廃棄物(焼却処分)	t	1.63	1.16	0.941
一般廃棄物(埋立処分)	t	0.07	0.0084	0
産業廃棄物(焼却処分)	t	1.42	1.98	1.315
産業廃棄物(埋立処分)	t	4.95	0	0
<b>総排出量</b>				
下水道	m <sup>3</sup>	871	714	724
<b>水使用量</b>				
上水	m <sup>3</sup>	871	714	724
<b>化学物質使用量</b>				
ジクロロメタン	t	0.24	0	0
三菱フラックス	t	0.005	0.00977	0.00618
ニッペ 2500Kシンナー	t	0.006	0.0017	0

## 本来業務と絡めた取り組み

2015年10月～2016年9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
<b>製造第一部一課</b> 不適合(3件以下)	0件	2件	4件	1件	2件	2件	2件	0件	1件	2件	4件	1件
工程内検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	1/1	4/4	1/1	2/1	2/2	0/0	0/0	1/1	2/2	4/4	1/1
<b>製造第一部二課</b> 不適合(2件以下)	2件	2件	1件	1件	1件	2件	0件	2件	1件	1件	3件	0件
工程内検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	2/2	2/2	0/0	1/1	1/1	2/2	0/0	2/2	1/1	1/1	3/3	0/0
<b>製造第二部</b> 不適合(3件以下)	2件	0件	1件	4件	2件	2件	2件	3件	2件	1件	4件	0件
工程内検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	2/2	0/0	1/1	2/3	2/2	2/2	2/2	3/1	2/2	1/1	3/2	0/0
<b>営業管理課</b> 不適合(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件
工程内不良(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	1/1	0/0	0/0	1/1	0/0
<b>品質保証課</b> 工程内不良/客先 <small>(品質)</small>	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	1件	0件	0件
最終検査漏れ(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	1/1	0件	0/0
<b>技術営業課</b> 打合せ不良/図面ミス	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
工程内不良(0件)	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件
是正/予防処置	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0	0/0

## 環境目標及び、その実績値と評価

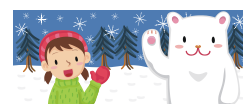
評価：月次、累計とも達成○ / 月次または累計が達成△ / 月次、累計とも未達成×

項目		年度		2007年	2015年度		2016年	2017年
		基準年度	目標	実績値・評価	目標	目標		
二酸化炭素排出	電力の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO <sub>2</sub>		260,378	229,133	195,951	223,925	218,718
		基準年度比	2007年	12%削減	○	14%削減	16%削減	
	化石燃料の二酸化炭素排出量削減	Kg-CO <sub>2</sub>		162,652	143,134	84,586	139,881	136,628
		基準年度比	2007年	12%削減	○	14%削減	16%削減	
	二酸化炭素排出合計	Kg-CO <sub>2</sub>		423,030	372,267	280,537	363,806	357,949
二酸化炭素排出係数:0.513								
省資源化	一般廃棄物の削減	Kg		1,632	1,436	1,316	1,404	1,371
		基準年度比	2010年	12%削減	○	14%削減	16%削減	
	再研磨チップ交換の推進	%		15.0	20.9	26.2	21.8	22.8
		基準年度比	2007年	149%	○	156%	160%	
水資源	節水	m <sup>3</sup>		871	766	724	749	732
		基準年度比	2007年	12%削減	○	14%削減	16%削減	
化学物質	化学物質適正管理 ・三菱フラックス ・ニッペシンナー ・	使用量			鍵付き保管と入出庫記録	適正管理	鍵付き棚への保管と入出庫記録	
		Kg	9.77	○				
		Kg	0.62	使用廃止				
		Kg						
グリーン	事務用品等のグリーン購入	%		4割	7割	6割	購入商品の6割をグリーン購入	
						△		
社会貢献	美化活動・5S活動 リスクアセスメント			毎月二回以上		○	毎月二回以上取り組む	
	こども110番			旗の維持管理と周辺学校/各家庭呼へ呼びかけ		○	のぼりの維持管理/周辺児童学校および各家庭での呼びかけと周辺地域不審者情報など収集	

### ワンポイント

長野県にある八ヶ岳山麓に位置する茅野市は、寒冷地のため冬場の暖房使用によって電力と灯油使用量が増加してしまいます。同じ市内でも駅周辺とハマツール周辺で気温や降雪量も若干違ってきます。

そこでサーキュレーターを使用して天井部に溜まった暖かい空気を攪拌して効率よく全体が温まるようにしました。同時に加湿器を入れて湿度を高くて体感温度を上げています。加湿は冬に流行る風邪の予防にもなっています。



## 環境活動の取り組み計画と結果と評価、次年度の取り組み内容

◎累計数値／取組活動ともに達成    ○累計数値のみ達成    △取組活動のみ達成  
 ×数値／取組活動ともに未達成    ※適正管理と社会貢献は取組達成で◎、未達成で×

今年度の取組計画	評価(結果と次年度の組)	判定	実績
<b>電力による二酸化炭素排出量の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>電力使用に伴うCO2排出量の推移</b> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・不適合の削減(品質目標と連動)是正/予防処置票周知</li> <li>・工程内検査漏れ0件とその他品質目標の達成</li> <li>・照明/OA 機器の SW オフ</li> <li>・蛍光灯/エアコンの清掃</li> <li>・デマンド監視装置維持管理</li> <li>・試験導入した LED 照明の評価</li> </ul>	<p>冷房機の管理として、ON は手動で行い、OFF は切り忘れ防止のため設定を行った。7月から9月は設定電力には達しないのでデマンド監視システムは活用していない。前期と似たような傾向が見られる。そここのところを検証し、二酸化炭素排出量削減を目指します。</p>	○	
<b>化石燃料による二酸化炭素排出量の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>ガソリン &amp; 灯油の使用によるCO2排出量の推移</b> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・暖房器の定期的な清掃と点検及びボイラーと暖房稼働時間の調節とタイマー設定</li> <li>・社用車別に走行距離と給油の記録</li> <li>・営業ついで他用事も済ます</li> <li>・HV 車の有効活用(長距離営業の時に使用するなど)</li> </ul>	<p>冬季間は会社設備のため、継続して灯油使用量が増える。出張など距離に応じて使用車を選定し、低燃費車を有効に活用する。化石燃料による二酸化炭素排出量は、年間平均でみれば目標値は達成している。</p>	○	
<b>一般廃棄物の削減</b>			<div style="text-align: center;"> <b>廃棄物(燃えるゴミ)の削減</b> </div>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・可燃ごみ資源ゴミ分別強化</li> <li>・分別リストの作成、各ゴミ箱に責任者配置して日々監視</li> <li>・コピー機への注意書きシール貼付や掲示等で呼びかけ</li> <li>・コピー削減の管理責任部署を設定</li> <li>・再利用発送用梱包材保管と管理</li> <li>・ごみ排出量計量の計測</li> </ul>	<p>可燃ごみの削減自体は昨年度に比べると減少している。リサイクルされる物が増えている。ミスコピー・コピー用紙の裏紙使用が徹底され、A4 パーagen紙の使用量は少なくなっているが、仕事量の関係でコピー枚数(プリント)削減は難しいが、目標を目指します。</p>	◎	

<h3>製品への環境配慮</h3>		<p>○</p>	<p>再研磨・チップ交換・修正率UP</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・再研磨、チップ交換をメッセ等で外部に宣伝する</li> <li>・最新環境活動レポートを使用したの営業活動</li> <li>・HPを新設し、環境のページを設ける</li> </ul>	<p>再研磨・チップ交換は各月とも目標値を上回っている。廃棄物の削減や使用資源の抑制に多大な効果を挙げている。環境配慮に繋がっている。来期も目標値を目指します。</p>		
<h3>節水</h3>		<p>○</p>	<p>水道水の削減</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレ/流し場での節水</li> <li>・水道配管からの漏洩の定期点検</li> <li>・新呼びかけポスターの掲示</li> <li>・手洗い中の水の出っ放しをやめる</li> </ul>	<p>夏場の水道水の増加は、全体清掃で工作機械に使用している水の入替えによるもの。年間を通しては、使用量は安定して減少している。来期も目標を目指します。</p>		
<h3>有害な化学物質の適正管理</h3>		<p>◎</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・鍵付き棚への保管</li> <li>・化学物質入庫/出庫記録</li> </ul>	<p>保管、及び記録が適切になされています。今後も方針カードの輪読による適切な管理、使用の浸透をさらに強化することを目指します。</p>		
<h3>グリーン購入</h3>		<p>△</p>	<p>グリーン購入率UP</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・購入前にエコ商品を確認</li> <li>・購入品目の記録と管理</li> </ul>	<p>目標をクリアできない月がありましたが、エコ商品に対応していないものや、低価格ものを選んで購入したため。年間平均にすると60%の達成でした。今期目標としていた平均70%は未達成となりました。</p>		
<h3>社会貢献</h3>		<p>◎</p>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・5S活動の推進</li> <li>・草刈り/敷地内緑化</li> <li>・こども110番</li> <li>・美化活動</li> </ul>	<p>5Sや草刈、ゴミ拾いなど全社で取り組むことができています。今後も継続して取り組み、環境美化を推進します。</p>		



## 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価に結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

法規制	適用される事項(施設・物質・事業活動等)	遵守評価	
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物(廃油等)の処理	契約証、許可証、報告書	○
騒音・振動規制法	コンプレッサー、圧縮空気吹き付け、グラインダー等による研磨、機器の集中使用およびコンプレッサーの設置届出	作業環境測定結果報告書/設置届出	○
労働安全衛生法	特定化学物質障害予防規則、粉塵障害防止規則、専任産業医設置、化学物質リスクアセスメント	SDS・作業環境測定結果 化学物質リスクアセスメントの結果と措置記録	○
毒物及び劇物取締法	労働安全衛生規則(硼弗化カリの取り扱い)	作業環境測定結果報告書	○
PRTR 制度	対象化学物質の取扱等に関する調査(使用量の把握等)	PRTR 制度対象物質まとめ表・SDS	○
消防法 (防火管理)	工場・事務所・食堂・地下タンク点検	消防計画書	○
グリーン購入法	事務用品、出荷用梱包資材、作業服などの環境物品購入	環境物品購入まとめ	○

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されています。

なお、関係当局より違反の指摘、訴訟等も過去3年間ありません。

## 代表者による全体の評価と見直しの結果

### 環境目標・環境活動計画の見直しの必要性

環境方針・目標・活動計画等の変更の必要性はありません。

### 総括

2015年4月に新体制をスタートさせてから一年半以上が経過しました。

開始当初は環境管理責任者の輪番制導入や、管理職以外の一般社員から活動責任者を選出したことで、「なんで私がこんな事をしなければいけないの?」と疑問の声や意見が出ていましたが、環境事務局が理解を深める活動を積極的に実施してくれたこともあって、活動の裾野が広がり、末端まで環境経営の意識を持つ従業員が増えたことが喜びです。

またこれらの取り組みが評価され、長野県産業環境保全協会よりEA21 事例発表の機会をいただき、エコアクション 21 の普及にも一役買うことができました。

将来の企業のあり方を考える中で必須項目となる環境問題およびそれに付随する法規制や、人々の環境に対する問題意識の変化を無視することなく、環境への取り組みを独自のものとし、ハマツールらしい形で社会貢献してまいります。

## 環境への取り組み紹介

株式会社ハマツールは工場周辺の美化活動や緑化活動、地域の環境活動や社内の教育訓練へ積極的に取り組んでいます。

### 緊急事態 対応訓練

地震で深刻な被害を受け、場内より火災が発生した事を想定した全従業員対象の避難訓練を行いました。

訓練は、社内で組織する安全衛生委員会やエコアクション 21 環境事務局の消防計画及び緊急事態対応手順書に従い実施しました。

また地震が発生した場合や、通常業務中の人為ミスで機械や廃油置き場から油類が漏洩した場合を想定して、迅速・的確に対処できるよう漏洩時の緊急事態対応訓練も同時に実施しました。



手順書に従って訓練した結果、手順書の有効性及び妥当性が確認されました。

ハマツールでは今後とも、危機管理防災体制をより強固なものにし、従業員の人命を守り、近隣への二次災害・環境汚染を起こさないよう取り組んでまいります。

### 美化活動

ハマツールは全従業員参加による美化活動に取り組んでいます。

周辺住民の皆様やお客様が気持ち良く利用できるように自社工場周辺のゴミ拾いや自社工場敷地内外の草取り/草刈りを実施しています。

秋には落ち葉清掃も実施しています。側溝や道路に落ち葉が積もることで、車のタイヤがスリップしたり、降雨の際に側溝から雨水が溢れて支障が生じないように入念に清掃をしています。

